

2011年7月1日

第4回日独分類シンポジウム開催日程延期のお知らせ

2011年8月11日（木）～12日（金）に予定されておりました本シンポジウムは、東日本大震災の影響などにより、開催日程が以下のように変更になりました。

日程：2012年3月9日（金）～10日（土）

場所：同志社大学室町キャンパス寒梅館

既にご案内しているとおり、日独分類シンポジウムは第1回2005年東京、第2回2006年ベルリン、第3回2010年カールスルーエと開催され、関連分野の日本とドイツの研究者により活発に運営されてきました。第1回と第2回の成果はSpringer社より、*Studies in Classification, Data Analysis, and Knowledge Organization*として公刊され、第3回、第4回の成果も同様に公刊される予定です。

詳細につきましては、シンポジウムHP

http://www.cis.doshisha.ac.jp/stat/jgsc2011/j_index.htm

をご参照いただければと思います。

なお、既に発表申込みされている方にはこちらから改めてご案内いたします。

多くの皆様のご発表ご参加をお待ちしております。

日本側組織委員

馬場康維（統計数理研究所）

岡太彬訓（多摩大学）

今泉 忠（多摩大学）

宿久 洋（同志社大学）

ドイツ側組織委員

Prof. Dr. Daniel Baier (Brandenburgische Technische Universität)

Prof. Dr. Wolfgang Gaul (Karlsruhe Institut für Technologie)

Prof. Dr. Andreas Geyer-Schulz (Karlsruher Institut für Technologie)

Prof. Dr. Claus Weihs (Universität Dortmund)